

令和5年12月22日14時00分
近畿地方整備局
大阪国道事務所

全国初

「EV 路上カーシェアリング」社会実験

の参加者を12月22日から募集開始！

～鉄道とEVカーシェアの組合せでカーボンニュートラルを推進～

近畿地方整備局は、道路分野におけるカーボンニュートラルの取り組みとして、道路空間を活用したEV車両によるカーシェアリング社会実験に関する参加者の公募を本日より開始します。(EV車両によるものは全国初となります。)

今回の社会実験では、JR大阪駅など鉄道駅周辺の国道2号の路上にEVカーシェアリングステーションを設置し、鉄道とEVカーシェアの組み合わせによるCO2排出の削減や、交通利便性の向上、災害時の有効活用等の検証を行います。

実験を実施するにあたり、参加者の公募を以下のとおり行いますので、お知らせします。

【社会実験の公募概要】

■受付期間：令和5年12月22日(金)～令和6年1月23日(火)

■実験箇所：大阪府^{おおさか}大阪市^{きた}北区^{うめだ}梅田・^{ふくしま}福島区^{ふくしま}福島 国道2号の道路上 3箇所（別添図参照）

（さらに上記3箇所の近傍で2箇所追加する予定です）

■運営車両：電気自動車 車種：小型自動車又は軽自動車（道路運送車両法に基づく）

■公募要領等：詳細は、公募要領をご覧ください。

なお、公募要領や【様式】公募申請書は以下のウェブサイトからダウンロードできます。

<https://www.kkr.mlit.go.jp/osaka/works/carsharing/>

<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 大阪国道事務所

副 所 長 ^{あしたに} 芦谷 ^{じろう} 次郎（内線205）

地域調整課長 ^{もり} 森 ^{あやひろ} 文彦（内線461）

TEL：06-6932-1421(代表)、FAX：06-6932-1430

道路空間を活用したEV路上カーシェアリング社会実験 概要

目的

道路分野におけるカーボンニュートラルの取組みとして、JR大阪駅など鉄道駅周辺の国道2号の路上にEVカーシェアリングステーションを設置し、鉄道とEVカーシェアの組み合わせによるCO2排出の削減等や、交通利便性向上、災害時の有効活動の検証を行います。

実験概要

○実験期間: 令和6年10月～令和7年12月末(予定)

※実験期間は、延長する場合がある。

おおさか きた うめだ ふくしま

○実験箇所: 大阪府大阪市北区梅田・福島区福島

国道2号の道路上3箇所

※さらに上記3箇所の近傍で2箇所追加する予定です。

○運営車両: 電気自動車 車種: 小型自動車又は軽自動車

(道路運送車両法に基づく)

○運営方式: ラウンドトリップ方式※

○運営時間: 0:00～24:00(24時間)

○実験主体: 道路空間を活用したEV路上カーシェアリング

社会実験協議会

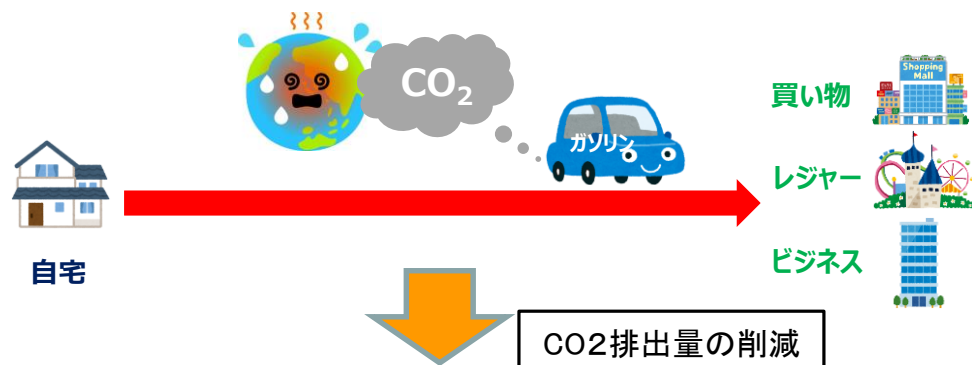
国交省、大阪府警察本部、大阪市、実験参加者、梅田2丁目振興町会、西阪神桜橋商店会、福島連合町会

○実験参加者: 公募により決定

※車を借りた場所と返す場所が同じ方式

レール×路上EVカーシェア

従来



EV路上カーシェアリング



道路空間を活用したEV路上カーシェアリング社会実験 対象箇所

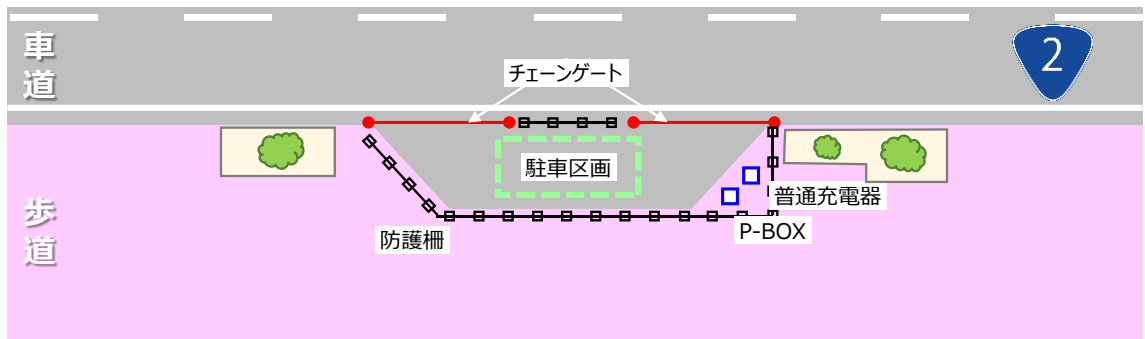
位置図



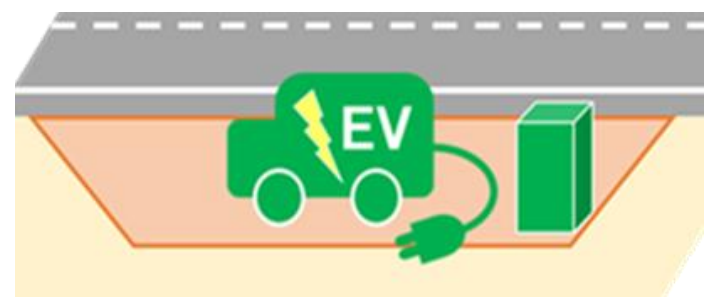
● EVカーシェアリングステーション

※上記3箇所の近傍で2箇所追加する予定です。

配置イメージ



設置イメージ



※詳細は、公募要領をご覧ください。